



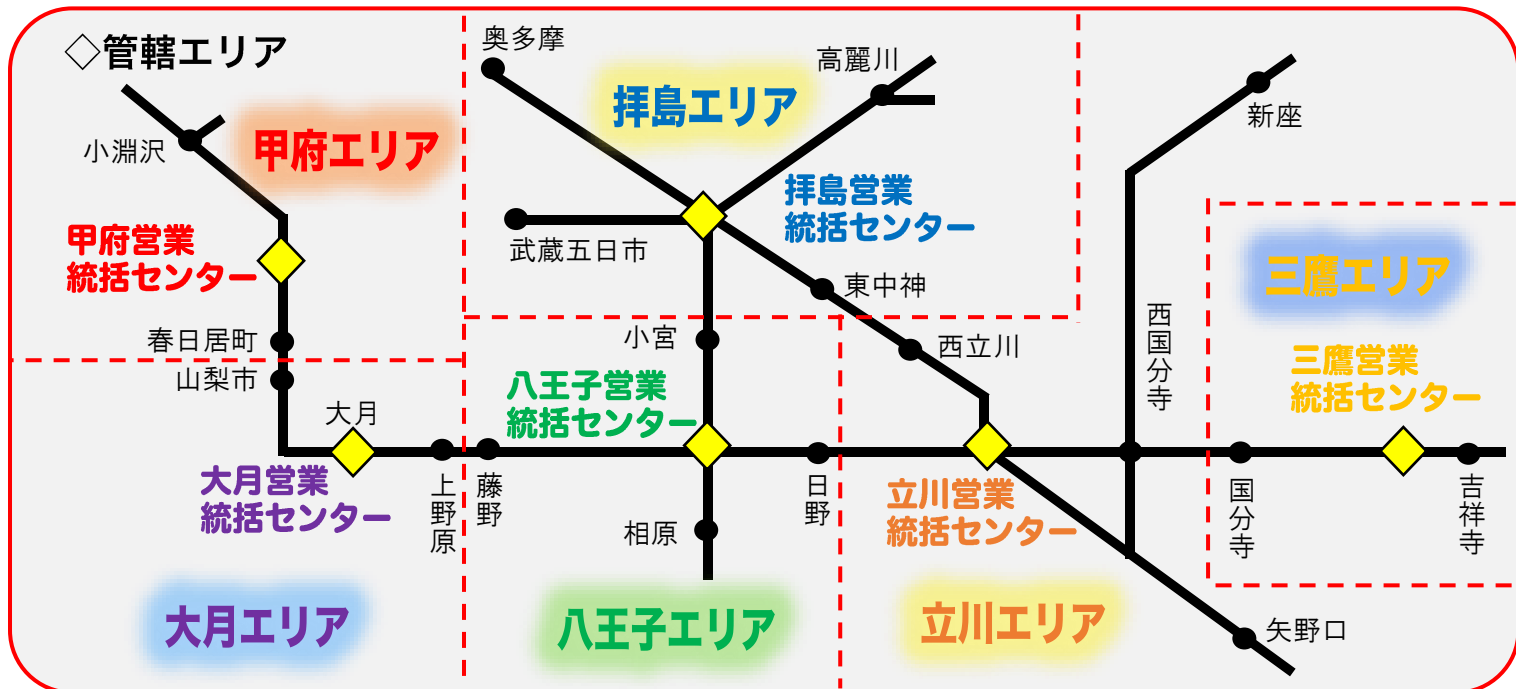
ホームページ



Twitter

現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた 営業統括センターの設置について **提案を受ける!**

- ◇ 6つの営業統括センターを新設し、各エリアを担当する
 三鷹営業統括センター・立川営業統括センター・八王子営業統括センター
 拝島営業統括センター・大月営業統括センター・甲府営業統括センター
- ◇ 立川地区・八王子地区・甲府地区の廃止とともに地区センターを解消し、業務は各営業統括センターに統合する
- ◇ 実施時期は2022年ダイヤ改正（予定）



組合) 施策の目的や6つのエリアにした理由は？
 会社) 変革2027の実現に向け、コロナ禍もあり取り巻く経営環境が悪化する中スピードを持って迅速に対応していくためには仕事の仕組みを見直さなければならぬ。そのために社員の旺盛な挑戦意欲に応え、多様な活躍フィールドが必要になる。これまでの役割にこだわらない、フレキシブルな組織・働き方の実現していくためには「駅」という単位を拡大していくことによって、柔軟な働き方が生きてくる。6つのエリアにした理由は、業務実態や職場の規模、地域の特情などを総合的に勘案して決定した。

運用などの詳細については「検討中」という回答が相次ぐ!

**不安やわからない事、ここが知りたい!などがあれば
 輸送サービス労組へ声を寄せて下さい!**